

【別紙】物流倉庫分野 特定技能評価試験の試験科目及びその範囲並びにその細目（試験基準）

1号評価試験
相当程度の知識又は経験を要する技能
<p>学科試験</p> <p>1 保管・荷役に関する知識</p> <p>①用語、設備・機器、基本作業の理解</p> <p>次に掲げる保管・荷役に関する実践的な知識を有すること。</p> <p>(1)倉庫の種類 業法上の分類（普通倉庫、冷蔵倉庫、危険品倉庫等） 国交省への届出（届出の義務の有無）等</p> <p>(2)設備・機器 倉庫に設置されている機器や使用する器具 エレベーター、垂直自動搬送機、パレット、カゴ台車、 フォークリフト等</p> <p>(3)各作業（入庫・出庫・検品・ピッキング・積付）のポイント</p> <p>(4)単位系、ケアマーク</p> <p>2 流通加工に関する知識</p> <p>①用語や装置の知識</p> <p>次に掲げる作業用語に関する実践的な知識を有すること。</p> <p>(1)ロケーション管理</p> <p>(2)検品・梱包作業</p> <p>(3)機器の名称と役割</p> <p>3 安全・衛生に関する知識</p> <p>物流倉庫作業に伴う安全・衛生に関し、次に掲げる事項について基本的な知識を有すること。</p> <p>(1)自身の健康</p> <p>(2)保護具</p> <p>(3)危険行為</p> <p>(4)防災サイン</p> <p>(5)作業手順</p>
<p>実技試験</p> <p>物流倉庫作業</p> <p>①保管・荷役作業</p> <p>1. 荷役機器の扱いについて状況に応じた正しい操作ができること</p> <p>2. 単位について正しい理解と単位換算、計算ができること</p> <p>3. 各作業（入庫・出庫・在庫管理等）の各場面に応じて正しい判断ができること。</p> <p>4. パレットへの積み付けの各場面に応じて正しい判断ができること。</p> <p>②流通加工作業</p> <p>1. 機器の名称や使用方法について理解していること</p> <p>2. 各作業（入庫・出庫・在庫管理等）の各場面に応じて正しい判断ができること</p> <p>3. 作業全般の管理（所要時間、必要人数の算定等）ができること</p> <p>③安全・衛生</p> <p>1. 労災を防止する作業方法・行動について正しい判断ができること</p> <p>2. 保護具の使用について正しい判断ができること</p> <p>3. 健康管理について正しい判断ができること</p>